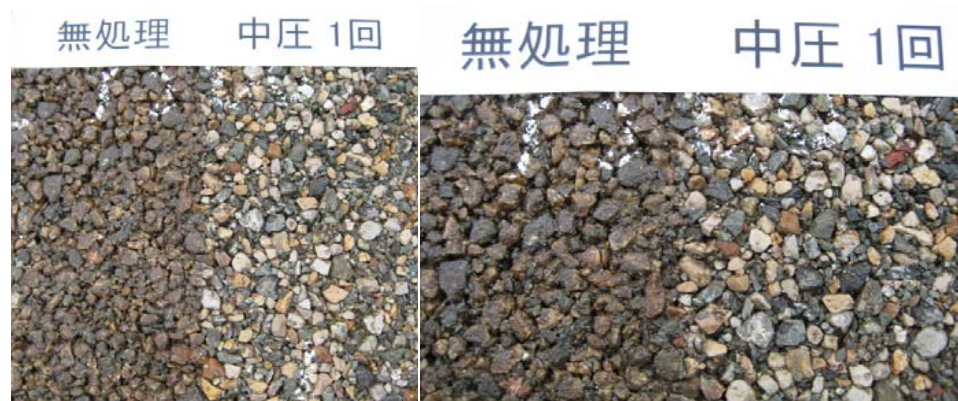


五島砕石と普通砕石の混合(70%:30%) ウォータージェット処理

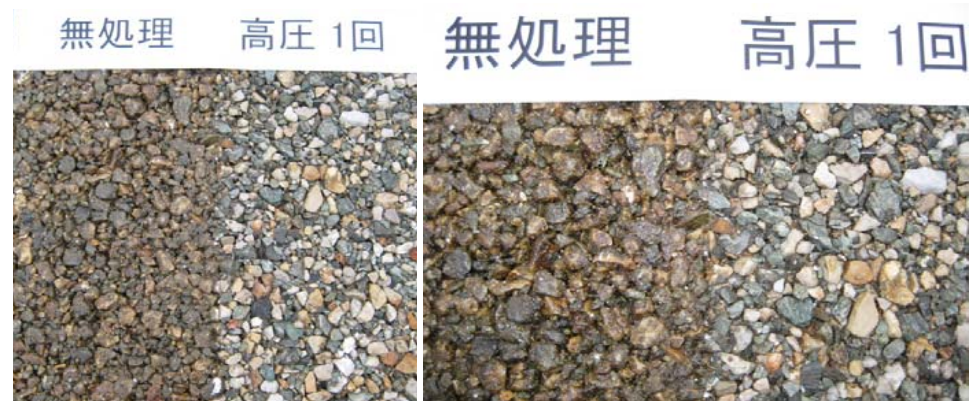
低圧処理 回数比較



中圧処理



高圧処理



脱色バインダーは経年経過(1.5~2年)で退色するが、施工当初から自然石の色を表したい場合には、ウォータージェット処理は有効である。

水圧を高め表面を剥ぎ取ることから、適正水圧を把握することが重要である。また、剥ぎ取られたバインダーと骨材はバキュームで回収される。

処理機の施工幅は30~45cm程度である。構造物回りや端部は処理できない場合がある。

今回の試験施工においての最適水圧は中圧処理であった。高圧処理は細骨材の剥離が見られた。